

中央大学 法と正義の資料館

第1回企画展

入場無料

覆せ 医学者証言を

弁護士松波淳一の闘い




画像:松波淳一家所蔵資料

2024.4.1mon-2025.3.31mon

会場:中央大学 法と正義の資料館 企画展示室

開館時間:10:00-17:00/休館日:日曜・祝日 ※ご来館の際は、資料館webサイトから最新の開館スケジュールをご確認ください。

中央大学 法と正義の資料館
The Museum of Law and Justice

行動する知性。
 中央大学

医学者証言を覆せ

弁護士松波淳一の闘い

中央大学 法と正義の資料館 第1回企画展



1960年代、高度経済成長期の日本では、各地で公害が頻発していました。熊本の水俣湾沿岸域、新潟の阿賀野川流域、富山の神通川流域、三重の四日市などで数多くの被害者が出ました。しかし、こうした被害者たちの救済を国が積極的に行うことはなく、むしろ「政・財・官・学が一体となって加害者に手を貸してきている」という状況すらありました。

この状況下で被害者たちの権利のための訴訟を支援し、救済を求めて法廷で闘ったのが松波淳一弁護士をはじめとする若き弁護士たちです。

松波淳一弁護士は、富山県氷見市に生まれ、郵便局で働きながら中央大学法学部夜間部に学び、司法試験に合格した努力の人です。公害裁判では、医学的問題を徹底的に研究し、新たに得た医学知識で専門家を相手に堂々とした反対尋問を展開しました。

本展では、松波淳一弁護士が、弁護士になるまでの「立志編」、公害裁判に立ち向かった「弁護士奮闘編」、後進へ知識・経験を伝える「執筆編」の3つのテーマを設け、関係資料から彼の活躍を振り返ります。



画像:松波淳一家所蔵資料、「イタイイタイ病勝訴50周年 立入調査50回記念写真集」、イタイイタイ病対策協議会所蔵資料

入場料／入場無料 開館時間／10:00-17:00

休館日／日曜・祝日 ※ご来館の際は、資料館webサイトから最新の開館スケジュールをご確認ください。

交通案内／中央大学多摩キャンパス「炎の塔」2階／多摩都市モノレール 中央大学・明星大学駅 徒歩約10分
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1／TEL 042-674-2132／FAX 042-674-2203

中央大学 法と正義の資料館 https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/museum/law_and_justice/



行動する知性。